

東大グループ

原子観察 STEM使い 1個を3次元

東京大学の
幾原雄一教授
らの研究グル
ープは、材料
中に存在する
原子1個を原
子分解能走査
透過型電子顕

微鏡(STEM)を用い
て3次元的に観察する顕
微鏡手法を開発、結晶界
面上のドーパント原子の
規則配列を直接観察する
ことに、世界で初めて成
功した。これまで2次元

的な原子構造情報にとど
まっていた従来の電子顕
微鏡法を、3次元に発展
させる画期的成果で、22
日発行の英科学誌「ネイ
チャー・マテリアル」オン
ライン版で公開される。